

# 平成27年度 カリキュラム委員会（第6回）議事要旨

日時：平成28年3月18日（金） 15:00～15:55

場所：全学教育管理・講義A棟 6階 大会議室

出席者：委員長 箕島（実施調整部長）

委員 下田（機構長）、窪田（企画開発部長）、堤（文）、野村（人）、竹村（景）（言（外））、坂口（法）、青木（法）、小野（経）、岡村（理）、佐藤（透）（理）、宮崎（理）、廣野（理）、中川（晋）（薬）、下平（基）、松繁（国公）、山本（言）、三宅（言）、木村（言）、進藤（言文）、大谷（国セ）、安福（サ・阿部（サ）代理）宮久保（博）、森（全教）、山口（全教）、小松（全教）、坂尻（全教）、井原（インカレ）

オブザーバー 梅下（医保）

欠席者：中野（文）、青野（人）、関口（経）、藤本（理）、宮地（理）、佐藤（宏）（医）、和佐（医）、中村（渉）（歯）、南方（工）、西田（保セ）、松本（言）、清川（サ）、竹村（治）（TLSC）、坂東（全教）、岩居（全教）、宇野（全教）、中川（博）（情（基））、中村（征）（全教）、

陪席者：異事務長、脇坂事務長補佐、都々木教務係長、藤田教務係主任、和田教務係員

議事に先立ち委員長から、12月開催及びメール審議の本委員会議事要旨（資料1）の確認があった。

## 議題：

### 報告事項

1. 平成28年度履修の手引、履修の手引別冊「入学当初の履修の流れについて」、授業時間表について

委員長から、席上に追加資料として①平成28年度版履修の手引、②履修の手引別冊「入学当初の履修の流れについて」、③授業時間表を配付しており、このうち、①、②、③（第Ⅰ・Ⅱセメスター分のみ）を入試合格者に郵送し、③（第Ⅲ・Ⅳセメスター）を新2年生に配付する旨説明があった。また、各資料は本機構ホームページに掲載されており、シラバスについては、各学部の科目区分ごとに一覧表を掲載のうえ、リンクを張り閲覧可能となっている旨、説明があった。

2. 平成28年度全学必修特別講義「大学生生活環境論」について（資料2）

委員長から、資料2に基づき平成28年度全学必修特別講義を5月14日（土）に実施すること、また、当日やむを得ず受講できない学生に対しては5月28日（土）を予備日とする旨報告があった。

なお、平成26年度までは、当日の教職科目の授業を休講としていたが、平成27年度からは休講にせず、教職科目を履修している学生は教職の授業に影響のない1回目（8:50～）の講義に出席できるよう配慮している旨、併せて説明があった。

### 協議事項

1. 平成28年度開講授業科目等について（資料3）

委員長から、資料3に基づき以下の説明があり、審議の結果承認された。

- ・グローバルコラボレーションセンターにおける担当教員の変更に伴い、（現代教養）「現代社会を読み解く」から（国際教養1）「国際社会の法を考える」に、（国際教養1）「平和の問題を考える」から（現代教養）「現代の医療と生命を考える」に、それぞれ科目区分を変更し、開講する。
- ・工学研究科助教は平成27年9月末に本学を早期退職した。助教が担当していた「図学

A」は授業内容が図形幾何学であり、将来にわたって継続的に授業の質を保証するため、平成28年度は助教が非常勤講師として同科目を担当し、この間に図形幾何学を担当できる常勤教員を養成することとする。なお、非常勤講師経費は同研究科が負担し、平成29年度からは常勤教員の担当に戻す予定である。

- ・国際公共政策研究科准教授は本年度末に本学を退職し、他大学へ転出する。平成28年度はそのポストが空席となるため、准教授が担当していた「経済現象を読み解く」を第2学期に開講し、非常勤講師（未定）が担当することとする。なお、非常勤講師経費は同研究科が負担し、平成29年度からは常勤教員の担当に戻す予定である。
- ・文学研究科助教は本年度末に任期満了で退職する。助教が担当していた「思考の世界」は、従前は文学研究科教授の担当であったが、平成26年度から教授がASEANセンター長としてバンコクに派遣され、助教が担当していたものである。教授のASEANセンター長の派遣期間が1年延長されたため、助教が非常勤講師として同科目を担当することとする。なお、非常勤講師経費は同研究科が負担し、平成29年度からは教授の担当に戻す予定である。

また、助教が担当していた「現代文化を読み解く」は、平成18年度以前の（旧）大学教育実践センター時代の旧カリキュラムでは、非常勤講師のみが担当する科目であった。助教の退職にあたって非常勤講師のみの担当に戻し、平成28年度は助教が非常勤講師として担当することとする。なお、非常勤講師経費は同研究科が負担する。

- ・文学研究科教授は本年度末に本学を退職し、他大学へ転出する。平成28年度はそのポストが空席となるため、教授が担当していた「教養としての日本語」を平成28年度に限り非常勤講師が担当し、代わりに、例年非常勤講師が担当する「国文学資料演習A」を常勤教員が担当することとし、平成29年度からは元に戻す、すなわち「教養としての日本語」は常勤教員担当、「国文学資料演習A」は非常勤講師担当とする予定である。

また、教授が担当していた「思考の世界」は、授業を担当する適任者がいないため、平成28年度に限り不開講とすることとする。なお、平成29年度からは常勤教員の担当に戻す予定である。

## 2. 平成28年度授業担当非常勤講師の資格審査について（資料4）【回収資料】

委員長から、資料4に基づき説明があり、審議の結果承認された。

## 3. 全学共通教育科目における入学前の既修得単位認定審査について（資料5）

委員長から、資料5に基づき、「全学共通教育科目に係る入学前の既修得単位認定審査の基準」の第1項により、審査委員会を設け、認定可能科目の可否について審査及び認定するものである旨説明があり、審議の結果承認された。

なお、審査委員のうち、全学教育推進機構兼任教員にかかる委員選出にあたっては、審査日程の関係上、旧年度（平成27年度）の兼任教員に依頼していること、また、学生からの申請期限は3月25日としている旨、併せて説明があった。

## 4. 平成28年度ゲストスピーカー（特別講師）について（資料6）【回収資料】

委員長から、資料6に基づき説明があり、審議の結果承認された。

## 5. 平成27年度授業担当教員等の変更等について（資料7）

委員長から、資料7に基づき説明があり、審議の結果承認された。

### ●その他配付資料

カリキュラム委員会（第5回）議事要旨

カリキュラム委員会（メール審議）議事要旨（資料1）